

市場価格

ドル建て ドル/TOZ

Platinum	Price	Date
Open	984.00	2023/03/27
High	999.39	2023/03/31
Low	954.65	2023/03/29
Close	995.30	2023/03/31

円建て 円/グラム

Platinum	Price	Date
Open	4134.00	2023/03/27
High	4272.00	2023/03/31
Low	4040.00	2023/03/28
Close	4249.00	2023/03/31

ドル建て ドル/TOZ

Palladium	Price	Date
Open	1418.00	2023/03/27
High	1502.00	2023/03/31
Low	1391.00	2023/03/28
Close	1460.00	2023/03/31

円建て 円/グラム

Palladium	Price	Date
Open	5958.00	2023/03/27
High	6429.00	2023/03/31
Low	5866.00	2023/03/28
Close	6234.00	2023/03/31



ニュースエクスプレス

南アフリカの電力危機でプラチナ価格は年末までに 1500 ドルに -バンク・オブ・アメリカ

バンク・オブ・アメリカの3月29日付けの投資家向けレポートによると、プラチナ価格は、南アフリカで続く停電によって世界最大のプラチナ鉱山の操業が影響を受け、年末までに1500ドル/オンス まで上がるだろうと予測している。

同行アナリストはレポートの中で「電力供給は南アフリカの鉱山会社にとっては以前からの問題だが、度重なる停電で事態の重大さに注目が集まっている。」としている。

世界のプラチナの 75% を生産する南アフリカが電力問題に苦しむ中で、プラチナ価格が上昇しているのは当然としている。

南アフリカの鉱物協議会の CEO、Hosting Robert Baxter 氏は、雑談の中で電力問題に関して、供給が安定するには時間がかかると述べている。

同レポートでは「発電所のメンテナンス作業を終わらせ、太陽光発電を使うことで送電網への負担を減らすことが案として考えられる。中期的には民間セクターの発電能力が上がらなければならない。」とし、

「国営の電力会社 Eskom は発電所を復旧させ、操業できない発電所を売却すべきで、鉱山会社にとっては自家発電能力が重要な解決策である。」

この電力危機が早期に解決される見込みがないことから、12月までにプラチナ価格が大幅に上がる可能性があり、

「したがって、我々はプラチナに対して強相場で、年末までに 1500ドル/オンスに上がるだろう。」としている。

<https://uk.investing.com/news/commodities-news/platinum-seen-at-1500-by-year-end-amid-south-african-power-crisis--bofa-2959878>

シバニェ・スティルウォーター、New Century に3000万豪ドルで助け舟

シバニェ・スティルウォーターはオーストラリアで投資している New Century Resources に3000万豪ドルを投入し、このベースメタル再加工会社の運営存続を支援する。

今月 New Centuryのクイーンズランド州とカルンバ港の工場は洪水被害にあい、これによって亜鉛生産の停止が当初の予想より2週間から3週間長びき、2万5000トンから3万トンの亜鉛生産ができなくなったとされる。

シバニェ・スティルウォーターは今日、人身事故は発生せず主要インフラは安定していると発表。

シバニェ・スティルウォーターは2月21日に、19.9% を所有しているNew Century の株式の残りを、8300万ドル で買い上げると発表していた。

この買収では、New Century の評価額を 1億300万豪ドルとしていたが、New Century は現在1株 1.12 豪セントで、評価額は 1億4800万豪ドル。シバニェ・スティルウォーターは現在 87.64% の株式を所有しているとしている。

南アフリカに本社を置くシバニェ・スティルウォーターは New Century とともに「現地チームの安全と操業の安全な再スタートを確実にし、この予期せぬ事態から立ち直って、ある程度の条件つきでも債務的義務を履行すべく努力する」としている。

New Centuryの買収は2018年に発表されたが、シバニェ・スティルウォーターがすでに 50.1% を握る南アフリカの DRDGoldで培った鉱物の再加工技術を活かし、オーストラリア進出の一步とされていた。

12万8000 トンの亜鉛生産能力に加えて、New Century の買収で、近くのマウント・ライル鉱山の資源開発も視野に入ることになり、シバニェ・スティルウォーターは当時 New Century とともに開発を広げるとしていた。

シバニェ・スティルウォーターはNew Centuryの洪水被害によって、世界各国で抱える問題が増えることになった。米国でのPGM 鉱山の生産目標を下方修正して一年たたないうちに、スティルウォーターのシャフト事故で2023年のPGM生産が0.78トンから0.93トン減る予測で、同社はそれまでは、2023年度

のPGM 生産予測は15.6トンから16.6トンとしていた。

<https://www.miningmx.com/news/base-metals/52867-sibanye-stillwater-to-keep-australian-target-new-century-alive-with-a30m-lifeboat/>

Translated by Osawa KAZUKO



WPIC直近の活動

- グリーン水素の生産規模は2年毎に2倍に増えており、新たな生産施設の計画も同様に増えている。一方で年間8000万トンを越える既存のグレー水素（化石燃料を利用して生産される水素）需要は、燃料電池の利用が増える中で、グリーン水素にとっても安定した市場ともなっている。我々は、2030年代後半までに水素関連のプラチナ需要は、年間のプラチナ需要の3分の1にまでに増えると予測している。詳しくはプラチナ展望（2023年3月号）をご覧ください。<https://platinuminvestment.com/investment-research/perspectives>



(@wpicjapan)

免責事項：本資料は情報提供に過ぎず、WPICの投資提案を意図するものではなく、また、そのように解釈されるべきでもありません。